

# 請 願 文 書 表

受付番号	第5号
受付年月日	令和3年8月24日
件名	沖縄戦戦没者の遺骨等が混ざった土砂を埋め立てに使わないよう政府および国会への意見書採択を求める請願書
請願者	三田市 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> 小宮 勇介
要旨	<p>&lt;請願理由&gt;</p> <p>沖縄県では、太平洋戦争末期に住民を巻き込んだ悲惨な地上戦が行われ、多くの尊い命が失われた。</p> <p>沖縄県糸満市摩文仁の平和祈念公園内にある平和の礎には、沖縄戦で亡くなられた兵庫県出身者3,202人含む24万1,632人（今年6月時点）の氏名が、国籍や軍人、民間人の区別なく刻銘されている。</p> <p>摩文仁を中心に広がる沖縄本島の南部地域は、昭和47年（1972年）の沖縄の日本復帰に伴い、戦跡としては我が国唯一の国定公園に指定された。</p> <p>同地域には、沖縄戦で亡くなられた民間人や兵士の遺骨が残されており、戦後76年が経過した今でも、戦没者の遺骨収集が行われている。</p> <p>戦争で亡くなられた人々の遺骨が残されている場所を掘り起こし、遺骨が入った土砂を埋め立てに使うことは、人道上許されることではない。</p> <p>よって、三田市議会として政府及び国会に対し、下記の事項に取り組むことを強く要望する。</p> <p>&lt;請願事項&gt;</p> <p>一、 沖縄戦の戦没者の遺骨等が混ざった土砂を埋め立てに使わないよう政府および国会に求める意見書を採択すること。</p>
紹介議員	井上 昭吾、木村 雅人
付託委員会	経営政策常任委員会